

様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
盛岡市(都南地域)・紫波町・矢巾町	盛岡市(都南地域)・紫波町・矢巾町	平成 29 年 4 月 1 日から平成 34 年 3 月 31 日まで	平成 29 年 4 月 1 日から平成 34 年 3 月 31 日まで

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標	
排出量	事業系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	3,631t	4,055t	3,245t	84.76%
	総資源化量	t	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
総人口				—
公共下水道	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口			%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口			%

	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
未処理人口	汚水衛生未処理人口				%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

直接資源化量
 現状の総排出量が著しく減少したことにより、資源ごみの搬入も減ってきていることと、資源ごみが行政回収以外に排出し行政の部分に入ってきていない、こちらからは見えない部分もあると考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 2026年度まで
 直接資源化量
 (1) 製品プラスチックの回収の検討を行い、再生利用可能な新たな資源化への取り組みを検討していく。
 (2) 集団回収の継続・推進に向けて子供会等の各種団体による集団回収をさらなる支援をしながら、古紙等の資源物の集団回収の活発化を図るための対策の検討を構成市町に働きかける。

(都道府県知事の所見)

直接資源化量について、製品プラスチックの回収を検討するとともに、集団回収の継続および推進に向けた更なる支援を実施するとしており、引き続き目標達成に努めることとされたい。
 県においても、課題解決に向け、必要に応じて助言する等して支援していくこととしたい。